

ご近隣の皆さま
（仮称）業平橋押上地区開発計画（新タワー計画）
H22年12月 ～ H23年 2月 工事工程のお知らせ

《タワー街区》

10月末に塔体の最終高さ約H497mに達し、現在はH450mの第2展望台鉄骨を組立っています。ゲイン塔は、12月初旬にはH497mまで引き上げその後放送用のアンテナを取付ながら、最高高さとなる634mへ向けて引き上げていきます。（超高所での作業の為、天候によっては残業することがあります。）

ゲイン塔を引き上げた後の塔体内部では、心柱の工事を進めており2～3m/日の高さでコンクリートを打設しています。（コンクリート打設は7時～23時）

昨年の5月に仮設した東武伊勢崎線上部の防護構台は、塔体及び第2展望台鉄骨が終了する12月初旬より終電車後解体工事を行います。（準備作業含めて、20時～翌5時）

冬期の雪対応につきましては、タワークレーン（タワークレーンジブへの電気ヒーター設置は、12月の日曜日の昼間、延3日間）や展望台外装を、仮設ネットで覆う等の事前対策を行います。また降雪時には、状況を見て監視・注意喚起を人員配置して行います。

引き続き細心の注意を払い、ご迷惑をおかけしないよう工事を進めます。

《西街区》

先行工区では地上躯体工事（4階～6階・塔屋）を完了させ、外装工事や内装・設備工事（1階～5階）を進めていきます。また、地下においては最深部分の掘削・躯体工事を行い、設備・仕上工事についても各階（B1階・B2階）行います。

後行工区では地上・地下躯体工事（B2階～4階）及び掘削工事（3次～5次）を行い、一部設備・仕上工事も進めてまいります。

《東街区》

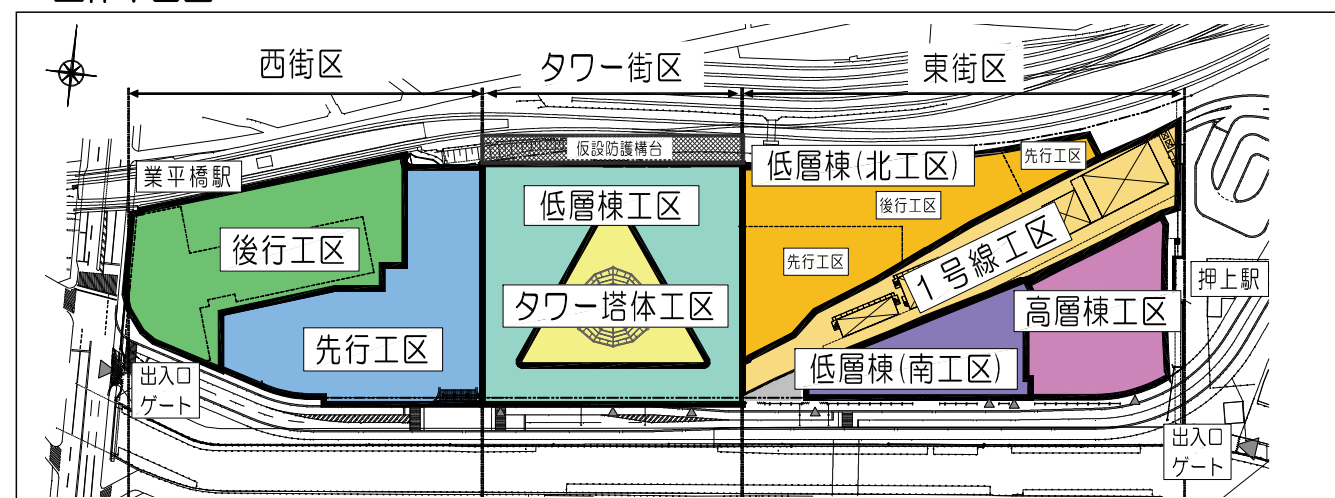
高層棟工区の地上鉄骨工事は12月に上棟し、順次躯体・外装・内装仕上・設備工事を行います。地下部では引続き躯体工事（B2階～B3階）及び掘削工事（5次最終）を進め、終了後杭頭処理・躯体工事へ進みます。

低層棟南・北工区は引続き鉄骨工事（1階～8階）を行い、躯体・外装工事へ進みます。地下部では内装仕上・設備工事を行います。1号線工区は引続き鉄骨工事を行い、躯体・外装工事へ進みます。

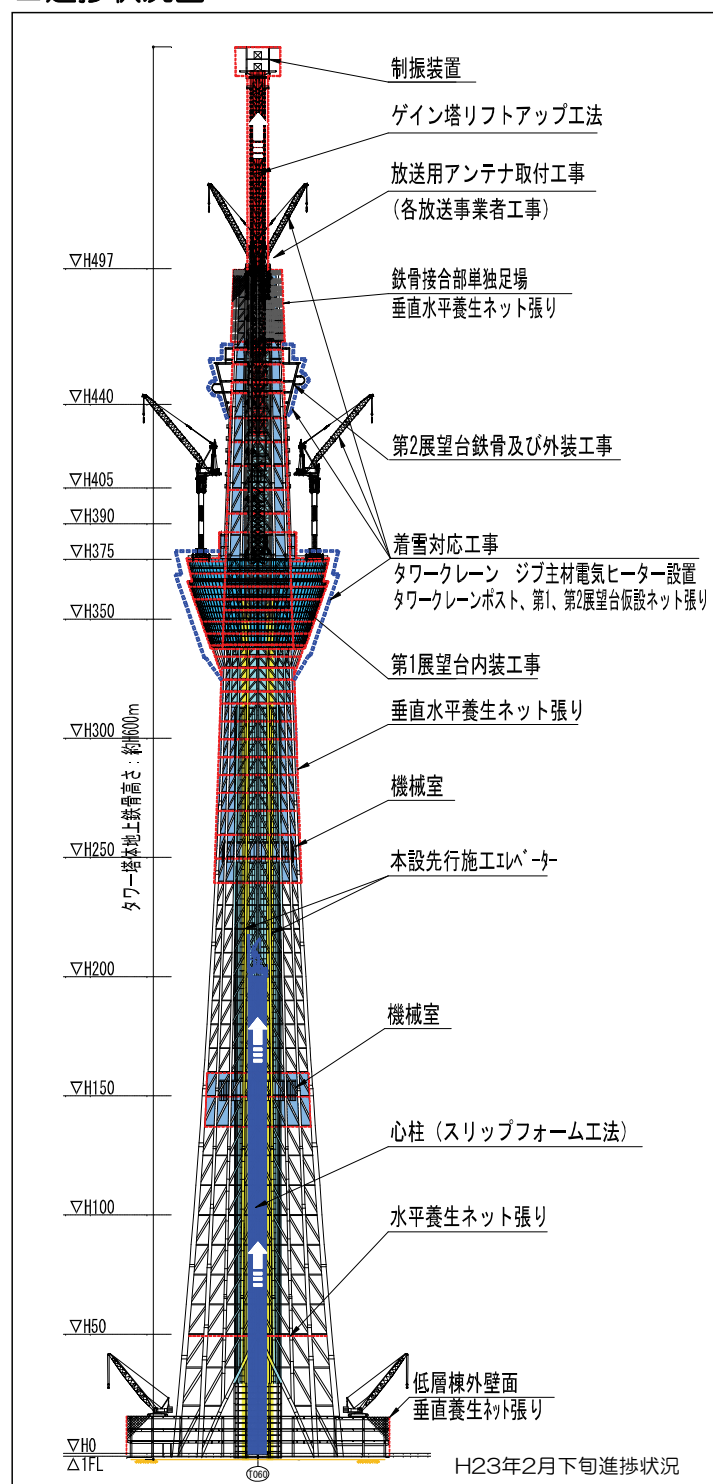
12月～2月工事工程（予定）

		H22年12月	H23年1月	H23年2月	備考	
《タワー街区》	①低層棟工事	地下・地上各所区画間仕切他仕上工事			大林組 各放送事業者 （日立電線ほか）	
		地上後施工部鉄骨建方及び床躯体工事				
		防護構台撤去工事（※夜間作業：20時～翌5時まで）				
	②タワー塔体工事	ゲイン塔引き上げ				
		放送用アンテナ取付（各放送事業者工事）				
		第2展望台中回廊鉄骨工事及び外装工事				
		第1展望台他内装工事（※ただし仮設E/Vでの揚重等は夜間18時～翌6時まで）				
《西街区》	①先行工区	地下・地上躯体工事（B2階・4階～6階・塔屋）、掘削工事（6次）			大成建設・ 東武谷内田建設JV	
		外装工事、内装・設備工事（B2階～5階）				
	②後行工区	掘削工事（3次～5次）				
		地下・地上躯体工事（B2階～4階）（※地下：夜間18時頃～22時頃）				
		外装工事、内装・設備工事				
《東街区》	①高層棟工区	地上鉄骨組立工事（塔屋まで） 躯体工事・外装工事（31階まで）、設備・内装工事（※内装工事：夜間18時頃～22時頃）			大林・株木・ 東武建設JV	
		地下躯体工事、5次掘削工事・杭頭処理				
	②低層棟（南・北工区）	地下：設備・内装工事				
		地上鉄骨（1階～8階）、躯体工事、外装工事				
	③低層棟（1号線工区）	地上鉄骨（1階～8階）				
平均車両台数（台/日）		約520台	約570台	約520台		

■全体平面図



■進捗状況図



■工事状況写真



全景写真 平成22年10月23日撮影



航空写真 平成22年10月23日撮影

（本計画に関する全てのご相談窓口）

電話：03-5610-0605

月～土 8時～20時

（工事に関するご相談窓口）

電話：03-3829-6310

月～土及び祝日 8時～20時

（緊急の場合は、上記以外も連絡可能）

H23年2月下旬進捗状況